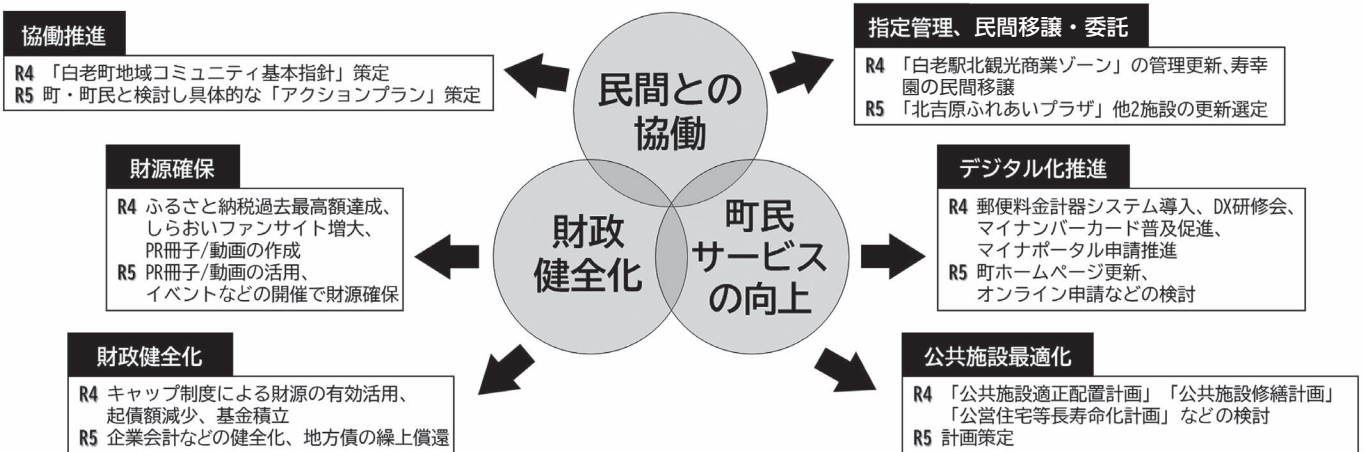


白老町行財政改革推進計画～取り組み状況と予定

町行財政改革推進計画（令和3年度から10年度の8年間）は、令和5年で3年目に入ります。その間、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るうなど、人々の行動様や生活様式に大きな変化をもたらしました。これまで大きな課題となっていた人口減少と少子高齢化が進む中で、限られた職員数でも、さらなる業務効率化と新たな行政サービスの拡充が求められています。

行政改革は単に業務や経費を削減するだけでなく、手法や体制、新技術の導入などによって効率化を図り、町民の皆さまにとって利便性の高い、利活用される行政サービスの向上への取り組みです。

令和4年度の取り組み状況と令和5年度の予定（主要なもの）



【令和5年度 行財政改革推進計画実施計画の重点項目】

重点項目	取組内容
1 民間との協働	<ul style="list-style-type: none"> ① 業務委託 ② 指定管理 ③ 庁舎改築 ④ 協働推進
2 町民サービスの向上	<ul style="list-style-type: none"> ① 地域情報化 ② DX(ICT)推進 ③ 住民サービス ④ 手続の簡素化 ⑤ 人材育成 ⑥ 公共施設の最適化
3 財政健全化	<ul style="list-style-type: none"> ① 健全財政 ② 財源の確保

※PPP（パブリック・プライベート・パートナーシップ）：行政と民間の連携により公共サービスを提供すること
 ※PFI（プライベート・ファイナンス・イニシアティブ）：低廉かつ良質な行政サービスを促進する民間技術を活用すること
 ※DX：デジタル技術を活用して生活や業務を改善すること
 ※ICT：デジタル化された情報の通信技術のこと

※詳細は町ホームページで確認してください。

問い合わせ先：企画財政課 行財政改革室 ☎82-2714

白老町地域コミュニティ基本指針（案）町民意見募集（パブリックコメント）の結果

◆募集期間：3月20日～4月19日 ◆意見件数：5件

地域コミュニティ基本指針は、今後、さらなる人口減少・少子高齢化の進行が見込まれる中において、役割の重要性やつながりの必要性が増していくものと考えられる町内会や町民活動団体などの「地域コミュニティ」が、20年、30年後も持続可能な活動を続けていくための進むべき方向性を示す道標とするため、新たに策定するものです。

パブリックコメントで頂いた意見の要旨とそれに対する町の考え方は、町ホームページに掲載しています。

問い合わせ先：政策推進課 地域戦略推進グループ ☎82-8213